

令和2年度 松戸市一般会計・病院事業会計 補正予算案の概要

～市民の安全・安心を確保するための検査の拡充～

新型コロナウイルスの脅威から市民の安全・安心を確保するための取り組みを早急に実施するため、令和2年11月26日の市議会臨時会において、次の事業を提案し、予算措置ができ次第、直ちに実行していきます。

日時：令和2年11月24日(火)10時から
会場：松戸市役所新館7階 大会議室

目次

1. 令和2年度松戸市一般会計・病院事業会計補正予算案の概要

- (1) 歳出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1ページ
- (2) 歳入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ

2. 補正予算の主な内容（新型コロナウイルス感染症対策関連）

- (1) 高齢者施設等へのPCR検査補助事業・・・・・・・・・・ 3ページ
- (2) 全自動PCR検査分析装置導入事業・・・・・・・・・・ 4ページ
- (3) 高齢者及び有疾患者等PCR検査事業・・・・・・・・・・ 5ページ
- (4) 医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業・・・・ 6ページ

令和2年度 松戸市一般会計および病院事業会計補正予算（案）の概要 【令和2年11月26日臨時会】

以下(1)～(4)の事業は、本市の新型コロナウイルス感染者が10月以降増加傾向が続き、クラスター感染や重症化・死亡のリスクを未然に防止すること、及び今後インフルエンザとの同時流行も懸念される冬季を前に、発熱患者の受診の円滑化を図ることについて、市民の安全・安心を確保するための緊急を要する事業であることから、市議会臨時会に提案させていただくものです。

★ 歳出予算※ 一般会計 8,727万円 病院会計 5,262万円

※表示の額は「補正予算額」。下記の事業のうち(3)は既存事業の見直しであり、(1)～(4)の合計と予算額は、一致しません。

(1) 高齢者施設等へのPCR検査補助事業 [一般会計 4,950万円]

- ・ 高齢者施設等が、施設従事者を対象にPCR検査を実施した場合、検査費用を補助。(5,500人×3,000円×3か月分)

(2) 全自動PCR検査分析装置導入事業 **[病院会計 5,262万円]**

(※ 一般会計 → 病院会計 1,962万円)

- 市立総合医療センターにコロナ対策緊急寄附金を充当し、全自動PCR検査分析装置を導入するとともに、分析装置を最適な環境で稼働させるため、細菌検査室を改修。

※ 一般会計の予算額は、一般会計から病院会計へPCR装置購入のために寄附金を支出する予算

(3) 高齢者及び有疾患者等PCR検査事業 **[一般会計 ※ 2億円]**

- 対象者が医療機関（任意の場所）で新型コロナウイルス感染症PCR検査を受検した場合、検査費用を補助。（1万人×2万円）

| | |
|---------------------|-------------|
| ※ 高齢者及び有疾患者等PCR検査事業 | 2億0,000万円 |
| 既存事業の高齢者等抗原検査事業を見直し | ▲ 1億9,835万円 |
| 差引（補正予算額） | 165万円 |

(4) 医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業

[一般会計 1,650万円]

- 発熱患者を受け入れる医療機関に対し支援を実施

★ 歳入予算 一般会計 8,727万円 病院会計 5,162万円

(1) 高齢者施設等へのPCR検査補助事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- **予算額** 4,950万円 (5,500人×3,000円×3か月分)
- **目的** 高齢者施設等におけるクラスター発生を未然に防止します
- **内容** 高齢者施設等が、施設従事者を対象としてPCR検査事業者に検査を申し込み、実施した場合、検査費用を補助します
- **対象** 高齢者施設等施設従事者
※通所系介護サービス事業者及び障害福祉サービス従事者を含む
※施設内で従事する委託を含む
※無症状者を対象
- **実施期間** 令和2年12月から令和3年2月まで
- **検査場所** 検査を希望する施設は、検査実施機関を任意で選択（市内外を問わない）
- **費用負担** 施設従事者1人あたり3,000円を上限として補助金を交付
※3,000円以内の場合は実費

(2) 全自動PCR検査分析装置導入事業

市立総合医療センター管財課 ☎ 047-712-0756

- 予算額 5, 262万円
- 目的 総合医療センターにおいて、全自動PCR検査分析装置を導入することによって、検査分析能力の強化を図ります
- 内容 総合医療センターに全自動PCR検査分析装置（2台）を導入するにあたり、分析装置を最適な環境で稼働させるため、細菌検査室内部に区画された遺伝子検査室を設える改修を行います
- 対象 市立総合医療センター
- 実施期間 令和2年12月から
- 費用負担 (1) 機器購入費 1, 962万円 ※寄附を財源とする（一般会計から繰出）
(2) 検査室改修 3, 300万円 ※うち3, 200万円は県補助金を充当

(3) 高齢者及び有疾患者等PCR検査事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

- **予算額** 2億円（1万人×2万円）
※高齢者抗原検査等事業の不用額を減額補正後、上記の額を再補正
- **目的** 新型コロナウイルスに感染した場合に重篤化する可能性の高い高齢者及び基礎疾患のある患者等の不安感の軽減を図ると同時に、陽性者を早期に発見・対応することにより感染拡大を未然に防止します
※8月臨時会にて可決された「高齢者抗原検査等事業」を見直ししたものです
- **内容** 対象者が医療機関（任意の場所）で新型コロナウイルス感染症PCR検査を受検した場合、検査費用を補助します
- **対象者**
 - (1) 65歳以上の高齢者
 - (2) 基礎疾患のある方
 - (3) 保育園・幼稚園勤務者
 - (4) 小中学校勤務者※いずれも無症状者を対象
- **実施期間** 令和2年12月から令和3年3月まで
- **実施方法** 1件あたり2万円を上限として補助

(4) 医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業

地域医療課 ☎ 047-366-7771

● 予算額 1,650万円

● 目的 冬季に懸念される季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に備え、発熱患者を受け入れる医療機関に対し、支援を実施します

● 内容

- 診療スペース関係の補助 ※次ページ参照
⇒敷地・通路・駐車場において、テント・グローブボックス・屋外検体採取ボックス等を設置する場合に補助を実施します
- 必要物品関係の補助 ※次ページ参照
⇒防護具、空気清浄機、飛沫防止のためのアクリル板・カーテン・キャスター付きパーテーション、サーキュレーターを購入した場合に補助を実施します

● 対象

- (1) 病院
- (2) 診療所
- (3) 薬局

※いずれも市内に開院している医療機関

● 実施期間 令和2年12月から

● 費用負担 1件あたり病院50万円、診療所30万円、薬局10万円を補助

【4-別紙】医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業補助対象の例

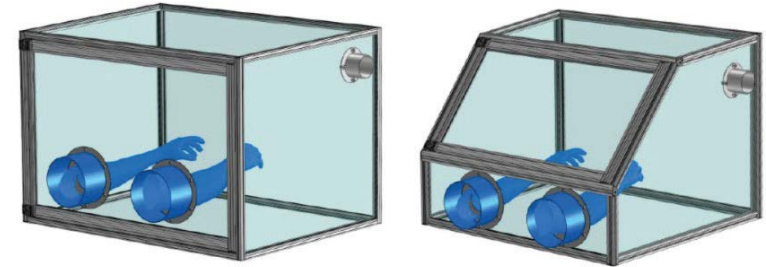
○飛沫予防カーテン



○キャスター付きパーテーション



○グローブボックス



○テント



○屋外検体採取ボックス

